

2023年1月23日

電通グループ、Web3時代に向けエンタメコンテンツ領域における NFTの実証実験「絵師コレクション」を開始 — NFTを活用した新たなファンづくり・ロイヤルティ形成へ —

株式会社電通グループ（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：五十嵐 博、資本金：746億981万円）のR&D組織「電通イノベーションイニシアティブ」（以下「DII」※1）は、Web3時代に向けたエンタメコンテンツ領域における新しいファンエコノミーを模索する取り組みの一環として、株式会社ハンディデジタル、株式会社Soudan NFT、株式会社灯白社、オシロ株式会社（以下オシロ）、シビラ株式会社（以下シビラ）の5社※2と共同で、NFTを活用した新たな「ファンづくり・ロイヤルティ形成」を模索・創造する実証実験「絵師コレクション」を開始します。

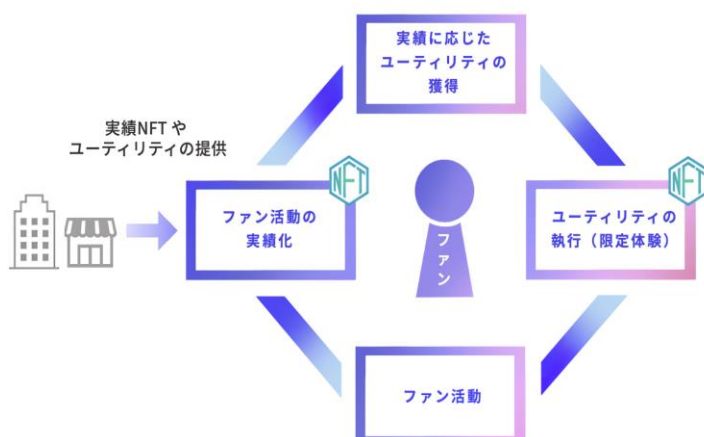
昨今のエンタメコンテンツ業界では、無名コンテンツが短期間で数億人規模のファン獲得に成功する事例が多く生まれています。ファンが消費者としてだけでなく、自発的にソーシャル活動などを通じて生産にも参加することで、次の見込みファンを呼び・育てるなど、ファンエコノミーと呼ばれるファンの自律的な応援活動がエンタメコンテンツの成長に必要不可欠なものとなっています。

また欧米におけるNFTの先進事例では、NFTを「改ざんの困難な権利情報」と捉えており、販売事業に留まらず、NFTを軸に多様なロイヤルティ・サービスやコミュニティの構築につなげるなど、NFTを新たな与信の形として採用するものが増えています。一方、国内のNFTの活用事例の多くは販売事業に留まっていることから、今後国内においても、NFTを新たな与信として採用する事業が増加していくものと予想されます。

このような背景に伴い、あるテーマをもとに完全新作イラストを描きおろす共創コミュニティ「絵師コレクション」を実証実験第一弾として開始します。今回の「絵師コレクション」では、株式会社タツノコプロ※3の創立60周年を記念し、NFTを活用したWeb3ロイヤルティプログラムをタツノコプロが誇る人気キャラクター「ドロンジョ」を用いて、新たなファンづくり・ロイヤルティ形成を目指します。

具体的には、「絵師コレクション」に参加する人気イラストレーター（絵師）とファン、およびファン同士の価値共創を通じて、ファン活動における新しいロイヤルティ形成（ロイヤルティプログラム）の一環として、その価値共創の中での応援・貢献に応じて活動実績を表彰する実績証明NFT（ロイヤルメンバーシップNFT）が配布されます。また、この実績証明NFT（ロイヤルメンバーシップNFT）を軸に、クロードチャンネルへの参加やコミュニティで制作して出品したイラストのオークション報酬の使用方法への投票など、多様なユーティリティが還元される予定です。

< NFTを活用したロイヤルティ形成のイメージ >



1

ファン活動の実績化（アイデンティティ化）

NFTを活用することで、プラットフォームに依存しない形でファン活動の実績証明（認証認可）が可能に

2

ファン活動における達成感の醸成

自身のファン活動歴や熱量を第三者に示せることで特別な体験の獲得やコミュニティでの名刺代わりとなり、ファン活動における達成感につながる

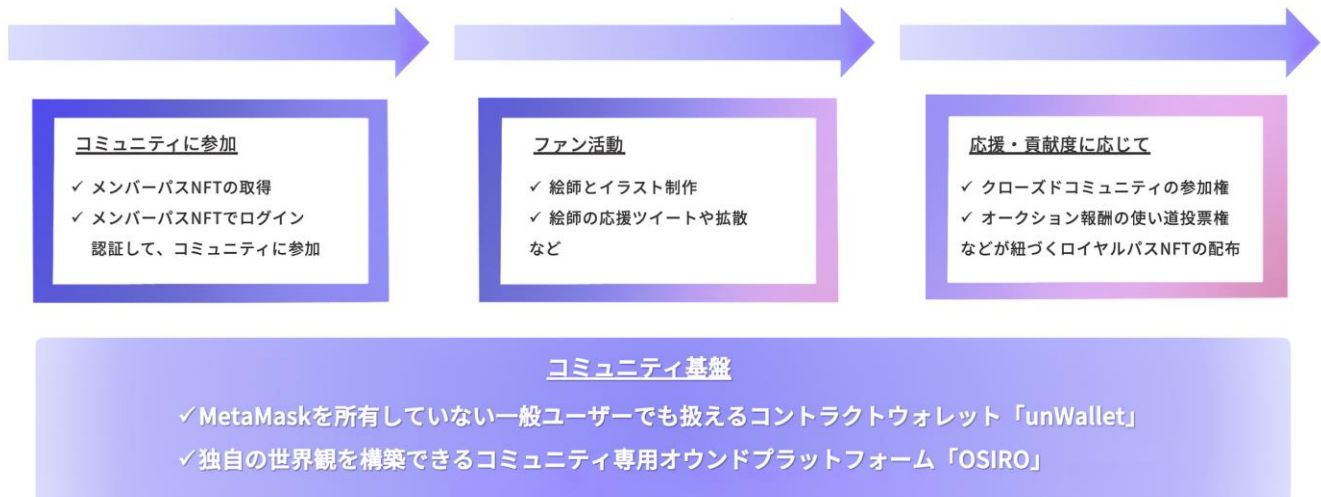
3

ファンコミュニティのエンゲージメント強化

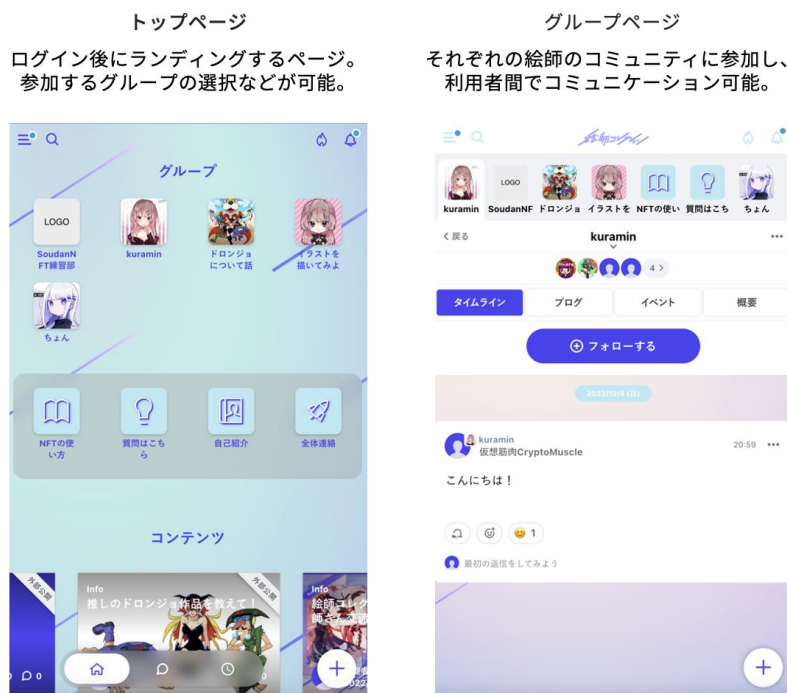
ファン活動歴の見える化によって、コミュニティの中の似た想いのファン同士での関係づくりやこれから目標としたいファンが見つけ易くなる

また実証実験の環境設計としては、NFTを取得する上でのウォレットや暗号資産の事前準備など、ユーザーの参加障壁になりがちな難解なUXを極力排除するため、シビラのNFT用コントラクトウォレット「unWallet^{※4}」とオシロのコミュニティ専用オウンドプラットフォーム「OSIRO^{※5}」を活用し、絵師コレクション独自の世界観を構築しつつ、NFTに不慣れな利用者にも使いやすいUXでファン体験を提供しています。

< 「絵師コレクション」の環境設計イメージ >



< 「絵師コレクション」のコミュニティ画面イメージ >



今回の実証実験に基づき、「絵師コレクション」は今後より広くエンタメコンテンツ業界での応用・還元が可能になるような情報発信・基盤提供・研究開発などを推進していきます。

< 「絵師コレクション」開催概要 >

開催期間：2023年1月23日（月）18時～3月31日（金）（予定）

U R L：<https://eshi-collection.com/>（1月23日(月)18時よりオープン）

※参加には、SoudanNFT公式Twitterアカウントより配布される「メンバーシップNFT」の入手が必要です

※1：電通イノベーションイニシアティブ（DII）は、電通グループ全体の R&D を推進する当社内組織です。また、株式会社電通、株式会社電通国際情報サービス、株式会社セブテーニ・インキュベートの 3 社との共同で、Web3.0 領域における新しいビジネスの研究および実践を行うグループ横断組織「web3 club™（ウェブスリークラブ）」を組成しています。「web3 club™」発足のリリースは以下の URL よりご覧ください。

<https://www.group.dentsu.com/jp/news/release/000804.html>

※2：株式会社ハンディデジタル：テクノロジーを活用したタレントマッピングに強みを持つ。

URL：<https://handydigital.net/>

株式会社 Soudan NFT：Love Addicted Girls をはじめとした様々な NFT プロジェクトを手掛ける。

URL：<https://soudan-nft.xyz/>

株式会社灯白社：クリエイターグッズ共創・販売事業「ワンスト」を展開。

URL：<https://shop.wonder-story.jp/>

オシロ株式会社：コミュニティ専用オウンドプラットフォーム「OSIRO」を提供。

URL：<https://osiro.it/>

シビラ株式会社：NFT 用のコントラクトウォレットを提供。

URL：<https://sivira.co/>

※3：株式会社タツノコプロ：アニメーション映画等の企画制作、キャラクターの企画、デザイン、制作など。

URL：<https://tatsunoko.co.jp/>

※4：「unWallet」とは、シビラが提供する NFT 用のコントラクトウォレットで、NFT やブロックチェーンについての知識を持たないユーザーが、一般的な Web アプリケーションと同様の UX で NFT 管理ができるノンカスタマイズな自己主権型ウォレットサービスのことです。コア機能が実装されたシビラ独自開発のコントラクトウォレットと、Web ベースの UI で構成されます。<https://www.about.unwallet.world/>

※5：「OSIRO」とは、オシロ株式会社が提供するコミュニティ専用のオウンドプラットフォームで、主にクリエイターやブランド向けに提供されているサービスです。コミュニティ運営に必要な機能がオールインワンで揃っていること、クリエイターやブランドのこだわりの世界観を表現できること、コミュニケーションを活性化することを特徴としています。<https://osiro.it/>

以上

【本 R&D 活動に関する問い合わせ先】

株式会社電通グループ 電通イノベーションイニシアティブ 森下

Email：innovation-initiative@dentsu.co.jp

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通グループ グループコーポレートコミュニケーションオフィス 佐藤、島津

Email：group-cc@dentsu-group.com

株式会社電通グループでは、新型コロナウイルス対策の一環として、現在リモートワークを実施しておりますので、同期間のお問い合わせは、Eメールにてお願いいたします。